

夢
追
い
人

ICASと建具を調和させた トータルな家造りを目指したい

抗酸化性能住宅 ICASの家

(有)石川 正和さん

代表取締役社長 石川正和さん



(有)石川といえど、伝統的な建具屋さんとして知られていますが、今画期的な商品を推進しておられる。ICAS（アイキヤス）の家である。ところで「ICAS※」とはなんだろうか？

三代目で代表取締役社長石川正和さんにおたずねした。「ICASとは、イオンコントロールアダプターシステムのことです。天然素材『炭』の力とアダプターシステムにより、地球からの自然の力を取り入れることで抗酸化環境を室内に作りだし、環境を改善します。近年、多くの家の

室内はホルムアルデヒド、花粉、菌類、たばこの煙、ハウスダストと言った汚染物質が目に見えませんが、かなりはびこるようになっています。これが原因となる健康障害も最近目立って来ています。これを改善するのがICASです。

具体的にどんなシステムなのだろうか。

「まず室内の壁や天井に液状活性触媒炭（※ヘルスコート）を塗布します。そして地中一・五mの所に金属カプセル（八〇cm×一六cm）を埋め込みます。金属カプセルは地中の自然のマイナス電気を蓄え、ヘルスコートに電子を送り、通電回路を作ります。」

するとどうなるのですか。

「ヘルスコートの表面は負の電荷を帯びます。これにより空気中の正の電荷（酸化粒子）が壁面に引き寄せられ、空気中は負の電荷の多い環境（抗酸化環境）になるのです。」

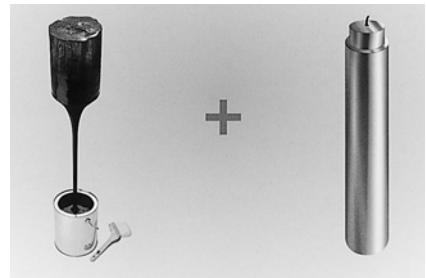
「この環境は人体に好影響をもたらすのですね。」

「そうですね。玉川大学工学部と共同で、一般の室内環

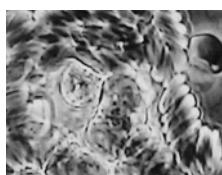
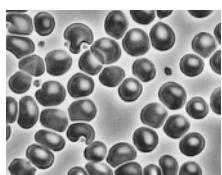


液状活性触媒炭
「ヘルスコート」

ICAS「アダプター」

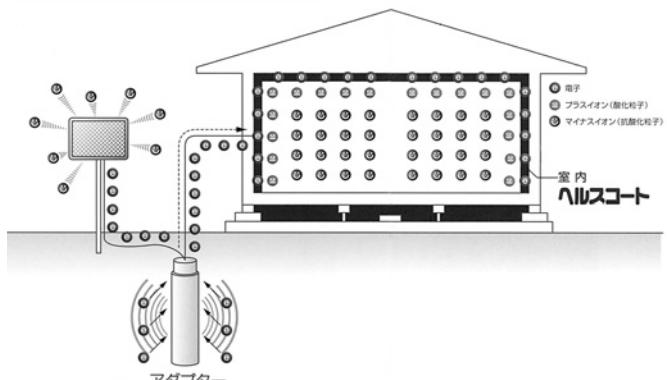


体感ルーム血液検査結果
～石川さんご自身の結果～



↑入室2時間経過後

↑入室直後



境とICASを施した室内との比較実験を行っています。男女二十歳から三十五歳までの十一名をモニターになつてもらい、入室前と、入室二時間後の血液データを取りました。それによると、血液中乳酸血、血糖値、血圧、赤血球凝集抑制効果、いずれも効果が確認されています。例えば、赤血球凝集抑制効果について、十一名中九名に赤血球凝集抑制効果がはつきり見られます。

凄い効果ですね。

「ICASの体感ルームを造っていますが、希望される場合、お客様自身の入室前とその後の血液を簡単なキットを使って採血してもらい、モニターで確認してもらいます。ほとんどの方ができます。ほとんどの方に血液の状態に変化が見られますが、実際に私自身頭痛持ちで、鎮痛剤は欠かせないのですが、体感ルームのつながっている事務所にいるときは、全く頭痛が起きないんですね。そのほか、リウマチが軽減したとか、ぜんそく、アレルギーが収まつたと言ったお話をお客様から聞くことができます。」

そうですか。

ところで、石川さんはICASをなぜ扱おうと思われたのですか。

AS

最近です。転機は一〇〇四年十一月に東京ビッグサイトでの展示会でした。衝撃的でした。F☆☆☆☆の建材がたくさんあるのですが、環境そのもののを変えてしまうこのシステムには驚きました。私の

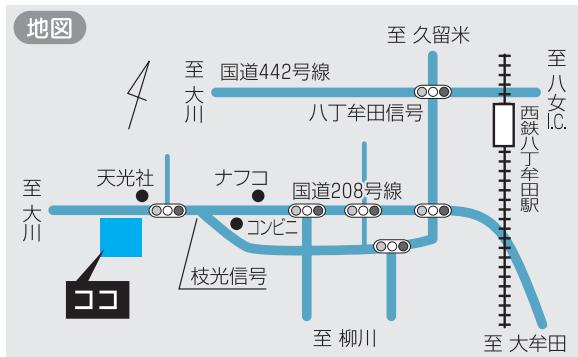
子供も皮膚が弱い事や、周囲にもたくさん悩んでおられる方を知っていました。そういう方に提案しなければならない!と言った使命感を感じました。

なるほど! そういう利他的的な思いがあられたのですね。

「ええ、これから、健康増進、空気環境、省エネ、工場ロジーと言った特長をもつ、ICASの家をもっと多くの方に知つてもらいたいと思っています。工事も行っています。ですので、良かつたらまず体感ルームへお越し下さるよう頼っています。」

何ですか。

(有)石川は、建具屋としての側面もあります。それでICASと建具を調和させたいと思います。建具の仕事は家の完成間近に製品を入れると言つたことが多いわけです。最初から家造りを引き受け、自家のデザインの元で、独自のデザインの元で、お客様の快適な生活に役立つような家造りを希望しています。一~二年内にはモデルルームを造りたいと思っています。」



※ICAS
※ヘルスコート
アメリカ、中国、日本
(特許公開中)